



# 部活動の地域移行だより

## ～ 学校部活動から地域クラブ活動へ ～

第4号 令和6年 12月

発行：栃木市教育委員会事務局  
教育総務課 教育政策係  
電話：0282-21-2467

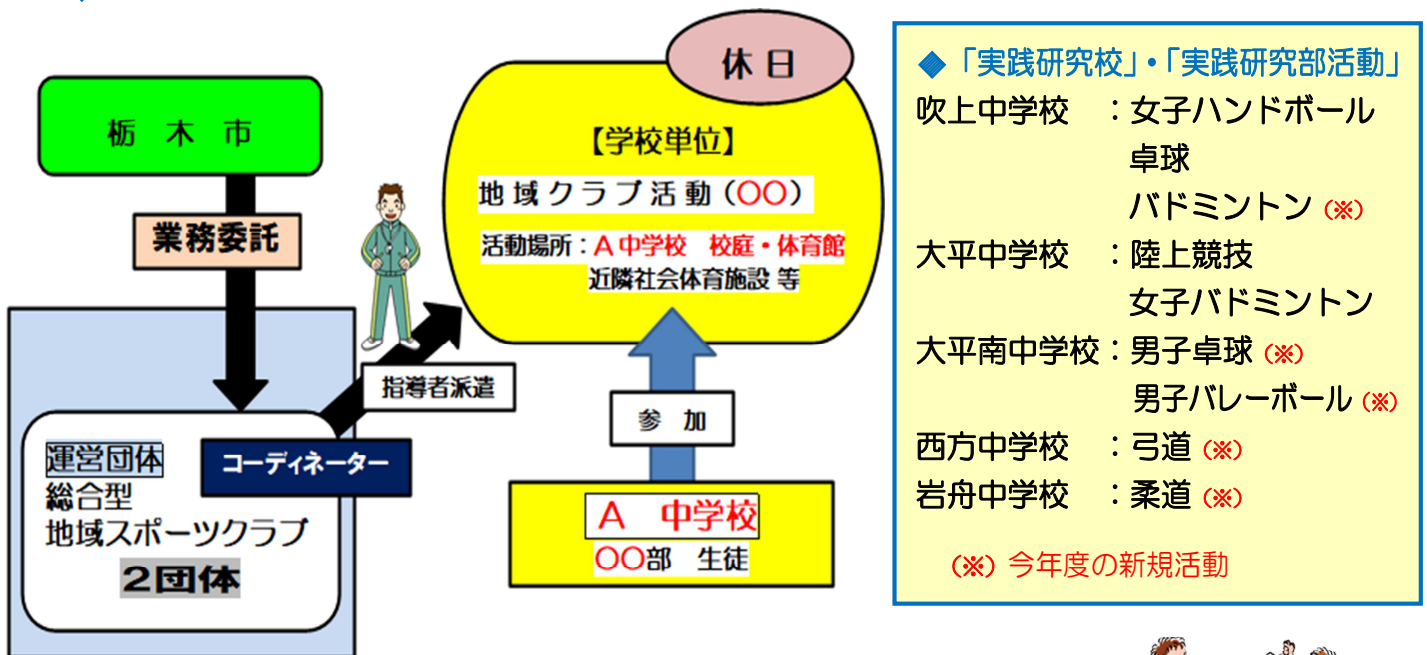


栃木市では、学校教育で行ってきた「学校部活動」を社会教育の一環として行う「地域クラブ活動」へ移行する実践研究を進めています。地域の実情に応じて、まずは、休日における運動部活動から実施可能な部活動について段階的に地域へ移行していきます。

今年度は、実践研究の2年目になります。令和6年3月に策定した「栃木市版 部活動地域移行」基本方針に基づき、学校・地域・行政が連携・協働し、保護者の方々の理解をいただきながら「地域クラブ活動」の取り組みを実践しています。

### ★ 令和6年度実践研究の紹介です！

#### ◆ 「地域クラブ活動」運営のイメージ図



#### ◆ 運営団体

- ・ 総合型地域スポーツクラブ「とちぎスマイルコミュニティ」
- ・ NPO 法人「栃木スポーツネット」

#### ◆ 指導者

- ・ 運営団体登録の指導者（高い専門性を有しています。）
- ・ 1つの地域クラブに、原則1名の指導者（陸上競技は、複数種目の活動のため2名）

#### ◆ 活動期間 【継続活動】4月～3月 【新規活動】9月～3月

#### ◆ 活動日／活動時間

- ・ 土・日曜日、祝日の休日（土・日曜日は、原則どちらか1日）／3時間以内

#### ◆ 活動回数

月4回程度

#### ◆ 活動場所

学校施設及び近隣の社会体育施設





◎ 令和6年度は、以下のポイントを重視して進めています。

### 【ポイント1】 顧問と地域指導者の緊密な連携

地域クラブ活動開始前の1、2か月を準備期間とし、部活動顧問と地域指導者が一緒に指導することで、平日と休日の一貫した指導体制と生徒との信頼関係を築きながら、スムーズに地域クラブ活動へと移行できるようにしています。

また、活動状況の共有は、顧問・指導者間で毎回行っていますが、指導方針・指導方法のすり合わせや生徒理解を図るために、月1、2回の定期的な打合せや情報共有を対面で行っています。（平日の部活動の時間、放課後の時間、休日の練習試合や大会の時など）

### 【ポイント2】 チームとしての指導体制の構築

地域クラブ活動の指導が持続可能なものになるよう、複数の指導者でチームを組織し、連携した対応が可能な指導体制を築いているところです。

しかし、「指導者の確保」が大きな課題になっています。関係機関・団体等と連携し、指導者の確保に努めています。

### 【ポイント3】 保護者と運営団体との円滑な連絡手段の構築

参加生徒の欠席連絡や運営団体（地域指導者・コーディネーター）からの一斉連絡等の連絡手段については、安全性が担保されたスマホアプリなどを活用し、負担なく円滑にやり取りができる連絡手段の整備をしているところです。

## ★ 活動の様子です！



◎ 「部活動の地域移行」推進の趣旨や「栃木市版 部活動の地域移行」基本方針の内容等については、栃木市ホームページに掲載しています。詳しくは、こちらをご覧ください！ <https://www.city.tochigi.lg.jp/soshiki/50/66675.html>

